

令和 7 年度 経営発達支援事業実績評価

函南町商工会

- 1 評価期間 令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）
- 2 評価基準 （A：十分達成（100%以上） B：概ね達成（80～99%） C：半分程度達成できた（30～79%） D：ほとんど達成できていない（30%未満） Z：実施不可能のため評価不可）

3 総合評価 B

地域経済動向調査、経営状況分析及び事業計画策定支援については、いずれも目標を大きく上回る実績となり、小規模事業者に対する伴走型支援体制は概ね機能した。一方で、需要動向調査及び新たな需要開拓支援については目標未達項目が多く、課題が残った。

これらを勘案し、令和 7 年度の経営発達支援事業は「B：概ね達成」と評価する。

総合評価 B

項目	主な内容	内部評価
3－1. 地域の経済動向調査に関する こと	地域経済動向調査を4半期ごとに実施し要約結果を管内事業所へ書面で送付し、本会HPで公開した。県連へ調査報告する小規模企業景気動向調査の公式結果についても毎月公開した。	A
3－2. 需要動向調査に関すること	函南逸品フェアについては、函南ブランド認定品を集めた、函南ブランドマルシェを道の駅で開催したため、評価対象とした。また、首都圏スーパー等との商談を実施した。目標の40％程度を達成した。	C
4. 経営状況の分析に関すること	個別セミナーの実施により、経営分析の支援を計画どおり支援した。	A
5. 事業計画策定支援に関するこ と	経営革新計画や事業承継計画の策定や小規模事業者持続化補助金などの補助事業計画策定を支援。特に事業継続力強化計画の申請件数が増えた。	A
6. 事業計画策定後の実施支援に 関すること	フォローアップ対象事業者数は目標を上回り、創業者対象事業者数及び計画通りの創業者数も目標を達成した。一方で、利益率改善の成果は一部見られるものの、売上増加事業者数の実績が低調だった。	B
7. 新たな需要の開拓に寄与する 事業に関すること	アンテナショップ等の出展者に変化はないが、売上は大きく目標を超えている。商品の評価が上がっていることが感じられる。ECサイトについては、通常の掲載商品については利用が見られなかった。	C